

TTC20周年記念登山実施記録表

2017年6月16日 報告者:Y.S.

| 山行名 | 塔ノ岳 集中登山 [1,491m/神奈川県] | | | | | | | | | |
|-------------|--|---|------|------|------|------|---------|--------------|--------------|--|
| 実施日 | 2017年5月27日(土)~28日(日) | | | | | | レベル:★★★ | | | |
| 天候/参加人員 | 天候 5月27日(土)晴れ/5月28日(日)曇のち晴れ 登山参加者 5月27日(土)登り29名・下山5名/5月28日(日)登り1名・下山25名 祝賀会参加者 5月28日(日)30名 | | | | | | | | | |
| スタッフ | | | 人数 | CL | SL | 会計 | 救護 | 写真 | 総会計 | |
| | 1 日 目 | A班(ヨモギ尾根) | 9 | | | | | | (宿泊代) 24名 | |
| | | B班(長尾尾根) | 4 | | | | | | | |
| | | C班(表尾根) | 8 | | | | | | | |
| | | D班(大倉尾根) | 8 | | | | | | | |
| | | E班(日帰り大倉尾根) | 5 | | | | | | | |
| | 2 日 目 | A班(烏尾山尾根) | 4 | | | | | (祝賀会) 30名 | | |
| | | B班(大倉尾根) | 9 | | | | | | | |
| | | C班(早出大倉尾根) | 8 | | | | | | | |
| D班(鍋割山稜) | | 4 | | | | | | | | |
| 参加者 | 別紙「参加者名簿」参照 | | | | | | | | | |
| 費用 | 尊仏山荘1泊2食:6,500円、祝賀会「三代目網元さかなや道場渋沢駅前店」4,000円 鉄道・バス・タクシー代は個人・班別精算のため省略 なお、A班(ヨモギ尾根)のタクシー代残金600円がカンパ金となりました | | | | | | | | | |
| 歩行/行動時間 | | | 歩行時間 | | 行動時間 | | | | | |
| | | | 計画 | 実行 | 計画 | 実行 | | | | |
| | 1 日 目 | A班(ヨモギ尾根) | 5:30 | 5:08 | 7:30 | 6:35 | | | | |
| | | B班(長尾尾根) | 4:00 | 3:40 | 5:30 | 5:15 | | | | |
| | | C班(表尾根) | 4:20 | 4:30 | 5:40 | 6:00 | | | | |
| | | D班(大倉尾根) | 4:40 | 4:10 | 6:25 | 6:00 | | | | |
| | | E班(日帰り大倉尾根) | 2:30 | 2:50 | 3:00 | 3:20 | | | | |
| | 2 日 目 | A班(烏尾山尾根) | 3:40 | 3:45 | 4:20 | 4:25 | | | | |
| | | B班(大倉尾根) | 2:45 | 2:40 | 3:20 | 3:14 | | | | |
| | | C班(早出大倉尾根) | 4:05 | 3:42 | 4:50 | 4:52 | | | | |
| D班(鍋割山稜) | | 3:55 | 4:35 | 4:40 | 5:29 | | | | | |
| 実行コースタイム記録 | | | | | | | | | | |
| 1 日 目 | A班(ヨモギ尾根) | 秦野駅7:20==8:10札掛森の家8:30...9:40休憩9:48...10:02ヨモギ平 10:10...一般道出合10:55...11:00三ノ塔11:16...11:50烏尾山12:20... 13:40・新大日14:00...14:25休憩14:30...14:45塔ノ岳 | | | | | | | | |
| | B班(長尾尾根) | 秦野駅8:45==9:20札掛森の家9:30...10:10考証林入口10:15...本谷分岐 10:30...12:05標高1,230m(昼食)12:40...13:10新大日14:00...14:25 休憩14:30...14:45塔ノ岳 | | | | | | | | |
| | C班(表尾根) | ヤビツ峠8:50...9:10富士見小屋跡9:25...10:20休憩10:30...11:00三ノ塔 11:15...11:50烏尾山12:20...13:45新大日14:00...14:25休憩14:30... 14:50塔ノ岳 | | | | | | | | |
| | D班(大倉尾根) | 渋沢駅7:18==7:30大倉7:50...8:30第一ベンチ8:40...見晴茶屋9:00... 一本松9:25...9:35第二ベンチ9:45...10:00駒止茶屋10:05...10:30堀山の家 10:40...11:10休憩11:15...11:55花立山荘(昼食)13:05...13:50塔ノ岳 | | | | | | | | |
| | E班(日帰り大倉尾根) | 塔ノ岳15:00...15:30花立山荘(カキ氷)15:45...16:25堀山の家... 16:45駒止茶屋(コーヒータイム)17:00...18:20大倉 | | | | | | | | |
| 2 日 目 | A班(烏尾山尾根) | 塔ノ岳6:40...7:10新大日7:20...8:10烏尾山8:20...9:00休憩9:05...9:40 新茅山荘9:50...10:20竜神の泉10:25...11:05大倉 | | | | | | | | |
| | B班(大倉尾根) | 塔ノ岳7:18...堀山の家8:27...10:32大倉 | | | | | | | | |
| | C班(早出大倉尾根) | 塔ノ岳6:10...6:55花立山荘7:10...7:55休憩8:00...8:10堀山の家8:45... 駒止茶屋9:15...9:30ベンチ9:35...10:00見晴茶屋10:10...11:02大倉 | | | | | | | | |
| | D班(鍋割山稜) | 塔ノ岳6:00...金冷し6:32...大丸6:45...小丸7:08...7:34・鍋割山8:15... 後沢乗越9:14...9:32登山口9:45...二又10:07...11:29大倉 | | | | | | | | |

コースの概要・特記事項・反省事項等

| | | |
|----------------------|--------------------|---|
| <p>1 目 目</p> | <p>A 班(ヨモギ尾根)</p> | <p>7時10分に秦野駅改札口で待ち合わせた。集合時間に集まったのは見送りの総リーダーと参加者4名で、5名が来ていない。3名が北口のマツモトキヨシに、2名が南口のマツモトキヨシ前にいた。南口から3台のタクシーに分乗して札掛森の家に向け出発をした。札掛の家付近の駐車場には、狩りをする一団の車で満杯だ。駐車場前の路上で下車(タクシー代約7,600円)をして札掛森の家まで30mぐらいを歩くと、丁度係りの方が入口の鍵を開けているところであった。トイレ借りて体操行い、SHさんの奥さんが作成したTTC20周年記念の大断幕を広げ記念写真を撮って出発をした。いきなり、沢を渡らなければならないが、昨日来の雨で水かさが増え、若干渡渉するのに苦勞をしたが、靴を脱ぐまでには至らなかった。そこから、1時間10分でヨモギ平に着くと思っていたが、1時間過ぎてから計画書を見たら歩行時間は2時間だったので、直ぐに休憩をして足元見てもらったが、SHさんが山ビルの犠牲者になっていた。やはり、一般道に出るまでは山ビル注意である。休憩から直ぐにヨモギ平に着いてしまったが、ここでも若干の休憩を取り、Aグループとの合流場所の三ノ塔に出発をした。50分後に三ノ塔に着いたらAグループが記念写真を撮っている。聞いたら今着いたばかりとのこと。バッチリのタイミングであった。ここから、100m以上下り少し登ると烏尾山になる。トイレ休憩を取って新大日まで行くが、ここまで来ればもう一息である。木道を歩き木ノ又小屋を過ぎひと頑張り山頂に着いた。報告者:KS</p> |
| | <p>B 班(長尾尾根)</p> | <p>丹沢ホーム裏手登山口から本谷分岐までの登山道約2km(標高550~750m)にヤマビルが点在していたが、幸いにも全員無事に通過した。上ノ丸から新大日までの2時間30分ほどは、傾斜も緩く広々とした新緑の尾根でミツバツツジやシロヤシオが若干咲いていた。またヨモギ尾根や大山北尾根、丹沢山や丹沢三峰山の景色を見ながら、心地よい風に当たりながら他パーティとの合流地点新大日に着くことができた。途中行き交う登山者はいなかったが、勢いよく駆け下りていった2名の女性トレイルランナーが爽やかで印象に残った。報告者:Y.S.</p> |
| | <p>C 班(表尾根)</p> | <p>富士見小屋跡で各自登山の準備をして準備体操後に出発。始めからゆっくりペースで、天気も良く登山者が多くて後がつかえると道を譲り立って休憩(?)でさらにゆっくりマイペースでした。急がず慌てずゆっくりと一定のペースで歩み、休憩に適した場所があると早めに休憩したが、予定より早く三ノ塔に着いたところ先にヨモギコースのA班が休憩して待っていてくれた。三の塔からはA班が先に歩き、続いてC班が歩いたが、われらC班はマイペースで遅れ気味でした。烏尾山で昼食時間として30分休憩をとりグリコーゲンを補充。昼食後新大日までもわれらC班は遅れ気味で予定通りでした。新大日では、やはり休憩中のB班と待ち合わせをし、C班も休憩後にB班、A班、C班の順に歩くもマイペースでゆっくり歩き設定時間より余裕を持って全員無事に塔ノ岳に登頂。先に登頂していた皆さんの明るい声と笑顔迎えられ疲れが飛びました。報告者:KA</p> |
| | <p>D班(大倉尾根)</p> | <p>本厚木駅6時50分より全員早めに集合したため、計画より早い電車で渋沢へ向い、渋沢でSKさんと合流、バスも早めに乗って、少しでもゆっくり歩く時間を稼いで大倉に到着、今回ゲストに札幌からYOさんも加わり8名で出発。「最初はゆっくり歩くよ」と言って歩き出したが、あまりのゆっくりに戸惑った人もいた。今回は77歳から61歳まで、平均年齢72歳、しかも丹沢大倉尾根は久しぶりなのでまずは塔までたどり着けるかが一番の心配ごとであった。久しぶりの丹沢は若い人たちの多さにびっくり、一昔前までは中高年が大半を占めていたのに今回は若い人たちに励まされる山旅になった、何人に追い抜かれたかわからないくらい道をゆずった。それでも一歩一歩歩みを進め、先ほど追い抜いていった若者に追いつき、また抜かれの連続、速く歩く若者はすぐに疲れて休んでいるのでとてもゆかい、年寄りもカタツムリのように静かにゆっくり前へ進むとまたさっきの若者に出会う。大倉尾根には思ったより階段が多くなり、大倉から塔まで約1万2千歩の内8千は階段であろう。以前より階段がとて多くなったがこれも土の流失を防ぐためには仕方がないと諦める。前方に「氷」の旗が目に入り、がぜん元気が出て、花立山荘では真っ先に注文、そのまま小屋の中でお弁当の時間として、食後はコーヒーをドリップして、1時間以上ゆっくり過ごし、やっと生き返った。元気が出たところで塔の山頂へ向い、13時50分頂上到着、まだTTCのメンバーは誰も来ていないので2回目のコーヒータイム、まだかまだかと表尾根方面を眺めながら待ち、ようやく合流、うれしい再会である。報告者:Y.S</p> |
| | <p>E班(日帰り大倉尾根)</p> | <p>花立で、お約束のカキ氷を食べ、更に元気を付けました。メンバーは、全員元気でとにかく誰かがしゃべっていて、にぎやかであのCLの入る間がなかった。ペースが少し早かったので、駒止茶屋のベンチテーブルでコーヒータイムを取り余裕を楽しみまたおしゃべり。順調に下り、大倉に概ね予定通り着き、渋沢駅にて解散しました。計画に余裕があったので、楽しい山行が味わえました。報告者:KA</p> |

コースの概要・特記事項・反省事項等

| | | |
|-------------|-------------|---|
| 2 日 目 | A班(烏尾山尾根) | <p>烏尾山までガスって眺望はなかったが、早朝の割りに思いのほか登ってくる登山者が多くいた。反面、植林で埋め尽くされた烏尾尾根は誰もいなかった。きつい段差が続く、過去に道迷い遭難のあった標高 750m 地点は執拗にトラロープが張られ安全が確保されていた。ここは大きく西へ80度ぐらい進路を変えて次の尾根にトラバースしなければならない箇所、しばらくして新茅山荘に到着。あとは戸川林道を黙々と消化して大倉へ向かった。翌日指摘されて気付いたことですが、出発時に他パーティを見送ったあと無意識にも私が先頭を歩いてしまった。すっかり自分がSであることを忘れて、CLをお願いしたKSさんには大変失礼なことをしてしまった。改めてお詫びいたします。報告者:Y.S.</p> |
| | B班(大倉尾根) | <p>STさんが、早朝大倉尾根を登って私たちBグループと合流することになっていた。他のグループはどんどん出発して、私たちのグループが最後となった。7時前にSTさんと電話がつながり、花立山荘を過ぎたところのこと、それから、20分ほどした7:10に息を切らしながら登頂したSTさん、何と、2時間半で登り切ったと聞き、皆びっくりするばかりであった。出発前に皆で記念写真を撮り、7:18に7名で塔ノ岳を出発した。途中堀山の家で、先に出発しコーヒータムを取っているC班と出会った。せっかくなので、わたしたちもコーヒータムを取って、一足先に出発した。その後、観音茶屋で名物の牛乳プリンを食し、大倉バス停に10:32に到着した。報告者:M.H</p> |
| | C班(早出大倉尾根) | <p>早めに朝食が取れたので予定より早い6時10分に出発、きれいに咲き誇るミツバツツジを眺めていると、鍋割コースの4名が追い抜いて行った、鍋割山頂でゆっくりコーヒーを沸かしたいらしい。我々は昨日で帰りの分も飲んでしまったが、堀山の家にはコーヒーがあるので、それを楽しみに花を見ながら歩く。登る時も見たキンランは下山時にもきれいに咲いていた。ギンランもあればと探したが残念ながら無かった。堀山の家でさっそくコーヒーを注文、なっちゃんがにこにこしながら持ってきた。つい先日YMさんとKTさんが訪れているので顔なじみらしい、親しく話していた。出発の時、なっちゃんが中からスタッフの人たちを呼んで紹介してくれた。今度はここまで足慣らしに来て、コーヒーを頂こうと思う。ここでゆっくりしたので、また元気に出発、11時過ぎには大倉バス停に到着、到着していたグループに合流、無事下山した事に感謝。報告者:K.S</p> |
| | D班(鍋割山稜) | <p>鍋割山のベンチでゆっくりしようと若干早めに小屋を出発した。朝一なので、ゆっくり歩かずが金冷しまで30分以上かかってしまった。金冷してから右折をして大丸、小丸と過ぎて鍋割山頂には、尊仏から1時間30分かかった。ここで、お湯を沸かしコーヒータムにしてのんびりした。山頂を出発したが計画より若干遅かったので、登山口まで休憩を取らずに歩いた。ここで、小休止を取り林道の道を急いだ。どんぐりハウスに着いたが、本記念山行の参加メンバーは一人もいなかった。先に渋沢に向かったと判断して、計画通りの11時38分のバスに乗車した。渋沢駅に着いたら祝賀会参加者全員が、予想通り集合をしていた。報告者:K.S</p> |
| | 20周年記念祝賀会 | <p>下山者と現地直行組を合わせて30名が集まり、12:00~15:00まで渋沢駅北口の居酒屋で盛大に記念祝賀会を開催した。HM代表と準備に手間を掛けられたKTさんから開催に先立ち挨拶を、TTC創設時メンバSYさんに乾杯の音頭を執っていただき開宴した。代表が事前にPCとプロジェクトを搬入し、KTさん力作のTTC20年間のムービーアルバムを会場の壁一面に映し出した。それは懐かしく楽しく笑いながら、あんな時もあったとか、若かったとか寸評も飛び交う中、あっという間に3時間が経ってしまった。宴の途中では、遠くから駆けつけていただいたYOさん、MS&MK夫妻、HYさんにご登壇願ひ一言いただいた。さらにうれしいことはMS&MK夫妻、HYさんが再入会されることになった。そんなこんなで20周年記念祝賀会は成功裏に進み、TTC創設時メンバYさんからお開きの挨拶をいただき閉会した。報告者:Y.S.</p> |
| | 20周年記念を振り返る | <p>会員各位のご協力により無事に盛大に執り行うことができました。日程的に都合が悪く参加したくても参加できなかった会員には、ここまでの報告書で少しでも山や宴会の雰囲気味わっていただければ幸いです。半年ほど前に総まとめ役を仰せつかった時は、安全に登れること、余裕で登れること、一同が楽しく過ごせることの3点をコンセプトにしました。おおむね達成できたと自負していますが、耳に届かない至らぬ点多々あったと思います。この場を借りてご容赦ください。何と言っても体調不調や怪我人が出なかったことがうれしい。また、塔ノ岳山頂での記念すべき集合写真や夕暮れまでの丹沢山系や富士山を眺めながらの団らんは、すばらしい絆がまたひとつ重なった感がありました。報告書の作成に協力いただいた各班のCL、突如アルバム整理をお願いし快く引き受けていただいたSHさん、ほか見えぬところでご協力いただいた各位に改めて御礼申し上げます。報告者:Y.S.</p> |